

アイ・アム・ナンバー4 (2011)

I AM NUMBER FOUR

メディア 映画

ジャンル アクション サスペンス SF

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 110分

初公開日 2011/07/08

公開情報 ディズニー

映倫 G

【キャッチコピー】

ナンバー4、覚醒——その“力”に、集結せよ。

【解説】

恐るべき魔の手を逃れ、超人的な能力を隠して孤独な生活を送る高校生の主人公が、一人の女性との出会いを機に、自らの過去と向き合い運命に立ち向かう姿を描くティーンズ・サスペンス・アクション。ピタカス・ロアの人気SFシリーズ“ロリエン・レガシーズ”の第1作を映画化。主演は「アレックス・ライダー」のアレックス・ペティファー、共演にティモシー・オリファント、テリーサ・パーマー。監督は「ディスターピア」「イーグル・アイ」のD・J・カルソー。

超人的な能力を持つ9人の若者たち。何者かに狙われ続ける彼らは世界中に散らばり、正体を隠してひっそりと生きていた。しかし、すでに3人の命が奪われてしまった。しかも、ナンバー1から3まで順番に。その時、ナンバー4はジョン・スミスと名乗り、オハイオ州の田舎町にいた。次は自分の番だと覚悟しながらも、転校した高校で若者らしい日常を送るジョン。やがて彼は、サラという女の子との出会い、恋に落ちる。時を同じく、彼の身体の中に眠る特殊な能力が覚醒を始める。そんな中、ついにジョンにも恐るべき暗殺者の魔の手が迫る。しかしジョンは、逃亡ではなく、戦う道を選ぶのだった。

【クレジット】

| | | | |
|-------------|-----------------|---------------------|-----------|
| 監督 | D・J・カルソー | D.J. Caruso | |
| 製作 | マイケル・ベイ | Michael Bay | |
| 製作総指揮 | デヴィッド・ヴァルデス | David Valdes | |
| | クリス・ベンダー | Chris Bender | |
| | J・C・スピंक | J.C. Spink | |
| 原作 | ピタカス・ロア | Pittacus Lore | |
| 脚本 | アルフレッド・ガフ | Alfred Gough | |
| | マイルズ・ミラー | Miles Millar | |
| | マーティ・ノクソン | Marti Noxon | |
| 撮影 | ギレルモ・ナヴァロ | Guillermo Navarro | |
| プロダクションデザイン | トム・サウスウェル | Tom Southwell | |
| 衣装デザイン | マリー＝シルヴィー・ドウヴォー | Marie-Sylvie Deveau | |
| 編集 | ジム・ペイジ | Jim Page | |
| | ヴィンス・フィリップポーネ | Vince Filippone | |
| 音楽 | トレヴァー・ラビン | Trevor Rabin | |
| 出演 | アレックス・ペティファー | Alex Pettyfer | ジョン／ナンバー4 |
| | ティモシー・オリファント | Timothy Olyphant | ヘンリー |

| | | |
|------------|------------------|--------|
| テリーサ・パーマー | Teresa Palmer | ナンバー 6 |
| ダイアナ・アグロン | Dianna Agron | サラ |
| カラン・マッコリーフ | Callan McAuliffe | サム |
| ジェイク・アベル | Jake Abel | マーク |
| ケヴィン・デュランド | Kevin Durand | |
| パトリック・セベス | Patrick Sebes | |